

【居間・トイレ・洗面所用】

三菱ダクト用換気扇「へやてん・Eco (エコ)」(24時間換気機能付タイプ)

グリル	タイプ	インテリア格子タイプ
色調	クールホワイト	ライトベージュ
形名	VD-08ZLXC12-C	VD-08ZLXC12-BE
マットブラック		

グリル	タイプ	木調格子タイプ
色調	ライトオーク	クールホワイト
形名	VD-08ZLXC12-G	VD-08ZLXC12-W
マットブラック		

グリル	タイプ	フラットインテリアタイプ
色調	ライトベージュ	ライトベージュ
形名	VD-08ZLXC12-CK	VD-08ZLXC12-WB
マットブラック		

取扱説明書

お客様用

この製品の運転にはコントロールスイッチが必要です。コントロールスイッチの位置を確認してください。

お客様自身では据付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

●この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

●正しく安全にお使いいただくためにこの説明書をよくお読みください。
なお、ご使用の前に「1. 安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

1. 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
禁止	水ぬれ 禁止	分解禁止	浴室での 使用禁止

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

警告	注意
● 禁止	● ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切しない 爆発・引火の原因。
● 水ぬれ禁止	● 製品に直接水やお湯、かび取剤などをかけない ショート・感電の原因。
● 分解禁止	● 改造や工具を必要とする 分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
● 指示に従う	● お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。 ● 交流 100V を使用する 直流や交流 100V 以外を使用すると感電の原因。 ● 異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火・感電・けがの原因。 (異常・故障例) 本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。

2. 特長

24時間換気機能付ダクト用換気扇で24時間換気を行うことにより、給気口から新鮮な空気を取り入れ室内空気環境を改善します。

〈24時間換気方式について〉

建材や家具から発生するホルムアルデヒドなどの化学物質や居室に発生する汚染物質や臭気を排出するために、必要換気風量で24時間換気します。ただし、24時間換気を行なうには居室に専用給気口を設置し、ドアにアンダーカットを設けるなど空気の流通経路の確保が必要です。

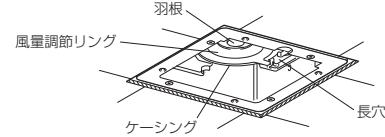
〈24時間換気方式の効果〉

①建材や家具から発生し、シックハウス症候群で問題となっているホルムアルデヒドなどの化学物質が滞留することなく、給気口から新鮮な空気を取り入れます。

②居室に発生する炭酸ガスなどの汚染物質や臭気を排出し、新鮮な空気を補給して空気のよどみを解消します。

③住宅内の湿気を排出し、結露を防止してカビ・ダニの発生を抑制します。

3. 各部のなまえ



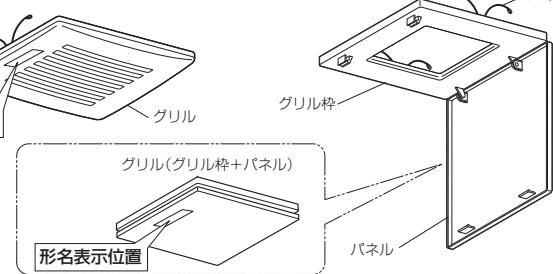
■風量調節リング



■インテリア格子タイプ、木調格子タイプ



■フラットインテリアタイプ



ご使用にあたってのお願い

●本製品には風量調節リングが付属しています。風量調節リングは、風量調節のため、製品に取付けられない場合があります。製品に取付けられない場合は取扱説明書と共に保管してください。

(風量調節リングのあり・なしにより設定風量が変更できます)

●スプレー（殺虫剤・整髪料・掃除用など）をかけないでください。

(グリル・羽根の破損、変質の原因となります)

●高温（40℃以上）になるところに据付けられていないか確認してください。

(製品の変形や早期故障の原因となります)

●換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。

●お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。

(台所用中性洗剤をご使用ください。ただし、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください)

シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの葉剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など

(異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因)

4. 使用方法

注意

●換気扇設置場所で熱気や油煙を発生させない

本体・部品の落下によるけがの原因。

●換気扇設置場所で中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用しない

本体・部品の落下によるけがの原因。

●直接炎のあるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない

火災の原因。

●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない

本体・部品の落下によるけがの原因。

●浴室など湿気の多い場所では絶対に使用しない

感電・故障の原因。

●運転中は危険なため、羽根の中に指や物を入れない

けがの原因。

●電気工事は必ず電気工事店に依頼する

感電の原因。

●お手入れの際は手袋を着用する

着用しないとけがの原因。

●お手入れの後の部品の据付けは確実に行う

落下によるけがの原因。

●長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る

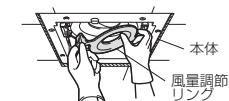
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

風量調節のしかた

■風量調節 リングあり



■風量調節 リングなし



お願い

●羽根の取りはずしは行わないでください。

風量調節リングの取りはずし方

(1) 風量調節リングの取手部に指を掛け、内側に押しながら下に引いて本体内部取付穴から取りはずす。

(2) 風量調節リングを、支えながら突起部を本体内部の引掛け穴からはずす。

風量調節リングの取付け方

(1) 本体内部の引掛け穴に風量調節リングの突起部をはめ込む。(風量調節リングは斜めにして突起部を引掛け穴にはめ込むようにしてください)

(2) 風量調節リングの取手部を本体内部取付穴にはめ込む。

お願い

●「バチン」と音がするまではめ込み、風量調節リングが確実に固定されているかを確認してください。

●風量調節リングの取りはずし



●風量調節リングの取付け



本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。

5. グリルの調整 (VD-08ZLXC12-C, BE, CK, G のみ)

インテリア格子グリル、木調格子グリルの方向を変更する場合

…天井材に合わせてグリルの方向を変更できます。

- (1) マイナスドライバーの先端でバネ固定ピースを矢印①の方向に押し、グリルから抜き取りバネをはずす。
- (2) バネの位置を90°変更して据付け、バネをバネ固定ピースで固定する。

お願い



6. お手入れのしかた

グリルにほこりが付着しますと風量低下や異常音発生の原因となります。

3か月に1度を目安に、グリルの清掃をしてください。

※清掃頻度は目安であり、使用環境により異なります。

警告

お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る
感電・けがの原因。

注意

お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因。

お願い

- 洗剤などをご使用の場合は、台所用中性洗剤をご使用ください。ただし、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください。
- 台所用中性洗剤は原液のまま使用せず、洗剤に記載の使用量の目安に従い、薄めてご使用ください。
- 洗剤が残らないようによくふき取ってください。
- 3.各部のなまえの **【ご使用にあたってのお願い】** に記載の溶剤・洗剤を使用しないでください。

グリルをはずす

- グリルを両手で少し下げ、バネをにぎって本体内部の長穴からはずします。
- バネは片側ずつ取りはずすとスムーズにはれます。



1

汚れを取る

- グリルの汚れは、台所用中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取ります。
- グリル以外の汚れがひどい場合および振動や騒音が発生した場合は、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。



グリルを据付ける

- お願い** • グリルを据付ける前に、バネの固定部に割れ・ひびなどの破損がないか確認してください。
- バネを長穴に差し込み、グリルを軽く上に押し上げます。
 - バネは本体側へ片側ずつ差し込むとスムーズに据付けられます。

7. 修理を依頼する前に

このような動作や事象は異常ではありません。

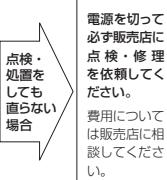
- この換気扇は風圧式シャッターを設けています。急激なドアの開閉や外風が強い時などに、シャッターの閉じる音が聞こえる場合があります。
- ダクト配管が長いまたは曲がりが多い場合は、羽根の回転数が上昇し、運転音が大きくなります。
- 使用環境によっては、部屋の反響などにより、音が大きく聞こえる場合があります。

当社ホームページの「よくあるご質問FAQ」もご確認ください。
(<http://faq01.mitsubishi-electric.co.jp/category/show/270>)



このような症状があれば点検してください。

- | | |
|-----------------------------|---|
| • コントロールスイッチを入れても換気扇が運転しない。 | • ブレーカーが切れていたり、停電ではありませんか？ |
| • 換気されない、換気量が不足する。 | • 羽根に異物が付着していませんか？ |
| • 運転中に異音がする。 | • 給気不足ではありませんか？
(給気ガラリ、給気口は開いていますか？) |
| • グリルから室内に風が吹き返す。 | • 屋外フードにほこりが堆積していませんか？ |
| • 運転中に振動がする。 | • グリルや本体が確実に据付けられていますか？ |
| • グリルがはずれかけている。 | • 本体に確実に据付けてください。 |
| または傾いている。 | |



電源を切って必ず販売店に点検・修理を依頼してください。
費用については販売店に相談してください。

このように点検していただく場合

ご使用の際にこのようないことはありませんか。

ご使用の際にこのようないことはありませんか。

ご使用の際にこのようないことはありませんか。

ご使用の際にこのようないことはありませんか。

ご使用の際にこのようないことはありませんか。

ご使用の際にこのようないことはありませんか。

8. アフターサービス

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この換気扇の補修用性能部品を、製造打切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。
- モーターは消耗部品です。

■修理を依頼されるときは

修理料金は

技術料+部品代（+出張料）などで構成されています。

- 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。

- 出張料…お客様のご要望により、製品のある場所へ技術員を派遣する費用（出張料）や有料駐車場の費用（駐車料）を別途いたく場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

- 品名ダクト用換気扇
- 形名VD-〇〇〇〇
- お買上げ日〇年〇月〇日
- 故障の状況（できるだけ具体的に）
- ご住所（付近の目印なども）
- お名前・電話番号・訪問希望日

ご相談窓口・修理窓口のご案内（住宅用換気送風機）

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合
(転居や贈答品など)は、
窓口へお問い合わせください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

- 三菱電機換気送風機技術相談センター
0120-726-471（無料）

携帯電話・PHS対応

三菱電機株式会社 中津川製作所 FAX (0573) 66-5659 (有料)

〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

- ご相談対応 平日(土・日・祝及び弊社休日以外)
9:00～12:00 13:00～19:00

3.あらかじめお客様から了承をうけたうえで、当社以外の第三者による個人情報を提供する場合などはございません。

①個人情報の取扱いに関するお問い合わせは、三菱電機株式会社・販売会社などに直接お問い合わせください。

②法令等の定める範囲に基づく場合。

4.個人情報に関するお相談は、お問い合わせいただいた

窓口へお問い合わせください。

お問い合わせ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報について、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問い合わせ（ご相談）いただいた修理・保守・

工事および製品のお取り扱いに関連してお客様

よりご提供いただいた個人情報。本製品なら

び、お買上げの販売店の個人情報、製品情報

のうちからお問い合わせいただけます。

2.上記利用目的のために、お問い合わせ（ご依頼）

内容の記録を残すことあります。

3.個人情報に関するお相談は、お問い合わせいただ

きました窓口へお連絡ください。

4.個人情報に関するお相談は、お問い合わせいただ

きました窓口へお連絡ください。

お問い合わせ窓口におけるお問い合わせは、お問い合わせいただ

きました窓口へお問い合わせください。

お問い合わせ窓口におけるお問い合わせは、お問い合わせいただ